

「日本の次世代リーダー養成塾」の概要

「日本の次世代リーダー養成塾」は、一般社団法人日本経済団体連合会の中西宏明会長を塾長に、日本だけでなく、世界に通用するリーダーの育成を目指した高校生対象のサマースクールです。経済界や地方自治体がスクラムを組み、2004年に開塾、今年で17回目を迎えます。これまでの卒塾生は、日本や海外の大学や大学院に進学・留学した後に、社会人として、外交官、国家公務員や地方公務員、医師、教師、起業家、金融機関や商社、製造業、流通など日本を代表する企業や、国際機関、自ら世界各地でNGOを立ち上げて、社会のために貢献できる人財として、活躍しています。

・第17回「日本の次世代リーダー養成塾」の概要

① オンライン講義 2020年8月8日(土)～12日(水) 5日間

2020年8月23日(日)、30日(日)、9月6日(日)、13日(日) 計4回

② オンライン発表会 2020年9月19日(土)～22日(火) 4日間

※第17回は新型コロナウイルス感染拡大防止のためすべてオンラインでの実施

参加者 174名 (うち岐阜県推薦枠6名)

内 訳	参画県推薦枠 (岐阜県、北海道、青森県、岩手県、静岡県、和歌山県、愛媛県、 福岡県、佐賀県、福岡県宗像市、沖縄県うるま市)	144名
	全国からの一般公募枠	30名

参加費 3万5千円

・岐阜県との関わり

岐阜県知事が「日本の次世代リーダー養成塾」の理事に就任。

岐阜県は本事業に負担金を拠出しており、推薦枠が付与される。

塾長 中西 宏明 一般社団法人日本経済団体連合会会長

塾長代理 榊原 英資 青山学院大学特別招聘教授

筆頭理事 小川 洋 福岡県知事

理事 参画県の知事(岐阜、北海道、青森、岩手、静岡、和歌山、愛媛、福岡、佐賀)

各経済界の代表等

・カリキュラム概要

① 各界を代表する講師陣による講義

- 教養系（哲学、近現代経済・文明史、医学、科学、芸術など）
日本や世界を代表する講師が高校生に知的好奇心を湧かせる講義をします。
- ビジネス系（日本企業の強みと弱み、ビジネスのしくみなど）
世界を相手にビジネスの最先端で日夜活躍する講師が、日本の企業の強みや弱み、ひいては日本の国のあり方を伝えます。
- 国際系（国際問題や外交、国連やNGO活動への理解）
世界に目を向け、日本人としてのアイデンティティを持ち、国際舞台で活躍できる力をつけます。
- 人間学（将来の夢をどう具現化するか、リーダーとしての生き方など）
人生の先達が21世紀の日本を背負って立つ人材に必要なことは何かを語ります。

② プロジェクト型企画「アジア・ハイスクール・サミット」

会期中を通して、社会人や学生リーダーの指導のもと、20数人のクラスごとに社会課題の解決に向けた議論を行い、具体案を提言する「アジア・ハイスクール・サミット」を行います。

③ 宗像大社オンライン見学（DVD 視聴）

宗像大社辺津宮（総社）を見学し、日本古来の文化を守り伝えることの重要性、日本人として海や里、山の恵みに感謝し、環境を大切にすることを学びます。